

製品安全データシート(SDS)

1. 製品名及び会社情報

製品名 : ベースクリーナー
会社名 : 株式会社クォーツテクニカ
住所 : 兵庫県灘区船寺通1-7-12
担当部門 : 技術開発部
電話 : 078-200-4508
FAX : 078-200-4509
緊急連絡先 : 078-200-4508
作成日 : 2019年9月8日
改訂日 : 2016年5月12日

2. 危険有害性の要約

[分類名称]

引火性液体

[危険有害性コメント]

引火しやすい液体。空気との爆発性混合物を形成しやすい。
蒸気を吸入すると麻酔剤として働き、繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、感覚麻痺、頭痛などを起こす。

3. 組成、成分情報

[化学物質の特定]

アルコール混合物

[成分情報・危険有害成分]

成分名	CAS番号	含有量	PRTR情報
エチルアルコール	64-17-5	48%	非該当
脱イオン水	7732-18-5	残量	非該当
IPA	67-63-0	2%以下	非該当
メタノール	67-56-1	1%以下	非該当
防腐剤	—	微量	非該当
非イオン界面活性剤	—	微量	非該当

4. 応急措置

[目に入った場合]

豊富な清浄水で最低15分間目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けること。

[皮膚に付着した場合]

汚染した衣服は速やかに脱ぐ。製品に触れた部分を多量の水及び石鹼で洗い流す。

[吸入した場合]

患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静保温に努め、速やかに医師に手当てを受ける。
呼吸が停止している場合には人工呼吸を行い呼吸困難な場合は酸素吸入を行う。

[飲み込んだ場合]

多量の水又は塩水を飲ませた後、指を喉に差し込んで吐き出させ、直ちに医師の手当てを受ける。ただし、意識がない場合、口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

[消火方法]

- 初期には、粉末、炭酸ガス、アルコホームなどを用いる。速やかに必要な箇所に通報し応援を求める。火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 周辺火災の場合、周辺の設備等に散水して冷却する。また、移動可能な容器は安全な場所に速やかに移す。
- 消火剤 : 粉末、炭酸ガス、アルコホーム

6. 漏出時の措置

- ・ 浸透性及び揮発性があるので、付近の着火源となるものは速やかに取り除く。
- ・ 少量の場合には、土砂、おがくず、ウエス等に吸収させるか、又は速やかに大量の水で洗い流す。
- ・ 多量の場合には、土砂などで流れを止め、安全な場所に導いて密閉式の空容器に出来るだけ回収し、回収できなかった場所へは多量の水で洗い流す。この場合、濃厚な液が河川等に排出されないように注意する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

[取り扱い]

- ・ 火災、衝撃火花などによる着火源の生じないように注意する。できるだけ吸引を防ぎ、眼、粘膜、皮膚の接触は避ける。必要に応じ適切な保護具を着用し、風上から作業する。
- ・ 取扱い及び保管施設の電気設備は全て防爆構造とし、アルコール流動その他によって静電気を発生させる恐れのある場合には、これを有効に除去する装置を設けること。作業環境を許容濃度以下に保つ。取扱後は手洗い、洗顔を充分に行う。

[保管]

- ・ 保管は消防法上の貯蔵設備で行い、通風を良くし蒸気が滞留しないようにする。また指定数量未満のものについても、火気、その他、危険な場所から遠ざけ通風を良くし、温度、湿度、遮光に注意し、冷暗所に保管する。
- ・ 消防法の第1類及び第6類の危険物との混合貯蔵は禁止。また、非危険物との混合貯蔵について、原則禁止であるが、例外として危険物以外の可燃性固体類又は可燃性液体類と貯蔵する場合は、それぞれをとりまとめて貯蔵し、かつ相互に1m以上の間隔を置く場合には、貯蔵することが出来る。

8. 暴露防止及び保護措置

[設備対策]

- ・ 屋内作業での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。
- ・ 取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗顔設備を設け、その位置を明瞭にする。

[作業衣]

- ・ 帯電防止衣料を着用。

[保護具]

- ・ 状況に応じ、有機ガス防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴等を使用する。

[暴露防止処置]

許容濃度	管理濃度(ppm)	許容濃度(ppm)	AGGIH(ppm)
エチルアルコール	—	—	1000

9. 物理的及び化学的性質

状態 : 無色透明液体
臭い : 特有な芳香
比重 : 0.80
引火点 : 13.0℃
爆発限界(vol%)
 下限 : 3.3
 上限 : 19.0
水に易溶である。
有機溶剤を単体で加えるとゲル化することがある。

10. 有害性情報

急性毒性	人(経口)LDL0	ラット(経口)LD50
エチルアルコール	1,400mg/kg	13,700mg/kg

11. 廃棄上の注意

取扱い及び保管上の注意の項の記載による他、引火性液体に関する一般的注意事項による。廃棄する場合は、焼却によって行い、方法は次のいずれかによる。

- ・ おがくず、ウエス等に吸収させて開放型の焼却炉で焼却する。
- ・ 焼却炉の火室へ噴射し、焼却する。

12. 輸送上の注意

取扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法により第1類及び第6類との混載禁止。

13. 適用法令

消防法	: 危険物第4類 引火性液体 アルコール類(水溶性液体)
労働安全衛生法	: 第1 危険物 4. 引火性の物 第9 名称等を通知すべき有害物
有機溶剤中毒予防規則	: 第2有機溶剤等
危険物船舶運送及び貯蔵規則	: 引火性液体類

14. その他の情報

製品安全データシートは危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。
取り扱う事業者はこれをさんこうとして、自らの責任において個々の取り扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。従って本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。